



4月

令和2年4月1日

ちびっこの森通信 vol.173

☆☆今月のテーマ☆☆

- ・春の季節を感じながら、戸外へ出て体を動かす
- ・基本的な生活習慣を身につけ、お友だちと仲良く遊ぶ



～今月の園内学習～

- ・足し算…4の段
- ・掛け算…4の段
- ・魚への漢字…「たい」「まぐろ」
- ・木への漢字…「さわら」「にれ」
- ・歴史カード…「北条時宗」ほか
- ・ひらがなカード…「か行」
- ・国旗カード…モロッコ他アフリカの国
- ・地理カード…広島県 他 中国地方
- ・絵画カード…「睡蓮の池」他



♪今月の歌♪

- ◇おはながわらった
- ◆ありさんのおはなし



～クラス担当のご案内～

- ★年少…濱中・三谷・濱室
- ☆年中…新升・加藤
- ★年長…広中・大片・弘川
- ☆フリー…高城

年度もよろしくお願ひします。

- ～行事予定～
- ・進級式…1日
 - ・書道教室…4月は休講です。
 - ・お誕生日会…30日
 - ・英語教室…28日
 - ・避難訓練…22日
 - ・身体測定…7日〔年少〕・17日〔年中・年長〕
 - ・リミック…7日〔年少〕・14日〔年中・年長〕
 - ・体操教室…3日〔年中・年長〕・17日〔年少〕
 - ・音楽教室…未定

☆新しいおともだち☆

一年

- ☆すがた あさひくん
- ★そめや たくみくん

少

- ☆かねつね さよちゃん
- ★かわかみ はるたくん

児

- ☆わき ゆうとくん
- ★わき ゆいなちゃん
- ☆みはら たけるくん



3歳児だより



ポカポカの陽気から背筋ゾクゾクの寒の戻り等、油断の出来ない天候が続いていますが、春本番は間近。1年前を思い起こすと、こどもたちは年度当初、遊びに夢中で排泄など関係ない感じだったので結果は推して知るべし。しかし、保育スタッフも各人の尿意感覚を把握し、声掛けをしていく中、段々とこどもたちの意識づけも進みました。そして、ついに「出たっ〜！」と成功体験につながり、「お姉ちゃんパンツにする！」と排泄の習慣化が定着しようとしています。その他にも、服の着脱や脱いだ服を畳み、自分の引き出しへしまう、という身の回りのことが（もちろん、ペースは人それぞれで個人差はありますが…）一つひとつできるようになってきたのは大きな成果だと思います。少し前までの「できんっ!!」や「先生、やってえ〜」と端からやろうとせず、甘えん坊さんだった頃が随分と懐かしく感じられますね。また、お友だち同士の関わり合いでは、「口」より「手」が出やすかった行動パターンが徐々に言葉が増え、自我の確立も進んだからでしょうか、「手」の回数が減り、「口」を使ったコミュニケーションが増えてきて、遊びも展開では広がりりと深まりが進んでいるのが何よりと感じています。最近では、お友だちの名前を呼び合うだけでなく、「公園で〇〇しようやあ〜」と遊び内容といったところまで突っ込んだ会話を交わすまでになっていて相互の関係性の広がりや深まりが進んでいるんだなあ〜と改めて感心させられています。



4歳児だより



公園の桜が少しずつ咲き始め、戸外遊びがより楽しくなる季節になりました。長かったようであっという間の一年でした。一年を通して振り返ってみると、進級してすぐはまだ保育士や年中・長クラスのお友達を頼らないとできないことがたくさんありました。それが今では身の回りの準備・片付けなど言われなくても自分から進んでやろうとする姿がよく見られるようになりました。遊びの面では、一人で黙々と遊んでいた子どもがお友達に興味を持ち、言葉でやりとりをしていく中でグループになり、仲良くごっこ遊びをしていたり、お兄ちゃんお姉ちゃんたちに混ざり、ルールを理解しながら遊ぶ姿など、成長を感じるが増えました。戸外に出ると、交通ルールを守って意識しながら歩いたり、遊具で遊ぶときは「かわって」「かして」「いいよ」とやりとりをしながら順番に遊ぶことができるようになりました。時には喧嘩をしてしまうこともありますが、自分の思いを相手に伝えることが少しずつできるようになったことで、相手の思いに気づくこともできたり、どうしたらお互いが納得できるか考えることもできるようになってきました。できなかったことができるようになる瞬間に立ち会えたときはとても嬉しい気持ちになりますし、一人ひとりの子どもたちの新たな一面に出会えたようで微笑ましいです◎これからも更なる成長を楽しみに子どもたちの姿を見守り、後押ししていこうと思います！



5歳児だより



少しずつ桜が咲き始め、春の訪れを感じる今日この頃…。子どもたちの成長は早いもので、毎年あっという間に1年が過ぎ、びっくりさせられます。3月はひなまつりに始まり、子どもたちは「うれしいひなまつり」の歌を元気いっぱいに歌い、ひな祭りのお祝いを楽しんでいました♪小さな手にひなあられを貰い、落とさないよう慎重に食べている姿も印象的でした。だんだんと暖かくなる毎日で、戸外に出た日には「ピンク色のお花!!」「あそこには紫色の花が咲いてるよ!」と春見つけをしながら歩くことを楽しんでいました。進級を意識した3月後半には、卒園式の練習が始まり毎日の練習を通して年中、年長児らしく落ち着いて参加する姿にまたもや成長を感じられました。先週の卒園式では、お世話になった年長さん達をしっかりと送り出すことが出来ましたね! 今日からは保育園の長として、しっかり頑張ってもらいたいです。今年は進学に向けての準備を行いながら、保育園での思い出をしっかり作っていききたいと思います!



給食だより



～「早寝早起き朝ごはん」について～



平成18年、文部科学省は「早寝早起き朝ごはん」運動を推進し、こどもの生活習慣や生活リズムの向上につながる取組みをしています。また、「食う寝る遊ぶ」という言葉があるように、この言葉は（個々の）「生活リズム」を表すものと言えます。一方、人間が健康に過ごすために欠かすことのできない体内リズムという言葉もあり、これは（太陽の登っている）明るい日中は活動的に、逆に暗い夜は休息を、と働きかけてくるものです。ですから、「早寝早起き」という体内&生活のリズムを一致させ、心身の健康を維持することによって身体の中の免疫力がアップし、病気にかかりにくくすることは極めて重要と言えます。

最後のキーワードの「朝ごはんを食べる」or「食べない」についてですが、人間は就寝中も栄養素を使って細胞の新陳代謝が行われているので、朝起きた時には、体内の栄養素やエネルギーは少なくなっています。ですから、朝食はその不足した栄養素を補充し、（消化器官の筋肉が活性化するので）体温を上げてくれることから活動の準備を整えてくれることとなります。また、口から摂取された食べ物は、食道を経、胃から腸へと進み、腸のぜん動運動により排便効果があります。これから何かと新しい環境など、不慣れで大変な場面もあるでしょうが、この「早寝早起き朝ごはん」を実践できるようにし、みんなが快適な新年度をスタートしていけるようにしましょう!!